

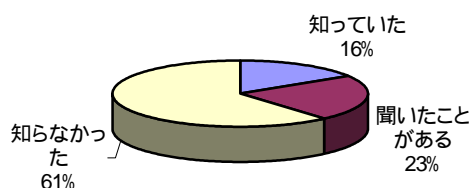
平成21年度県政モニターアンケート調査結果

実施機関:平成21年8月12日～8月24日

回答者数:150人(モニター数:174人、回答率:86.2%)

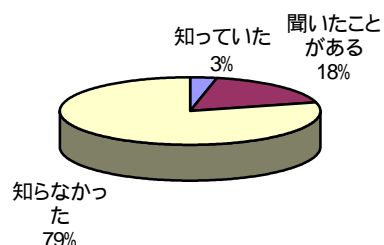
問1:平成21年4月1日から「愛媛県食の安全安心推進条例」が施行されましたが、このことを知っていましたか。

項目	回答数
知っていた	24
聞いたことがある	34
知らなかった	92



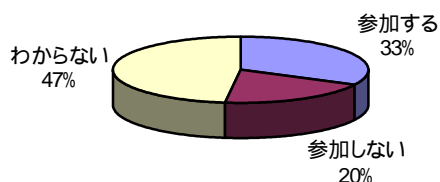
問2:食の安全を確保し、食に対する安心感を得るためには、消費者の皆様の協力も必要となります。このため県では、消費者等に対して食の安全安心に関する県の取り組みの紹介や身近な食の安全安心の確保に関する情報の提供などを行う「食の安全・安心県民講座」を開催していますが、このことを知っていましたか。

項目	回答数
知っていた	5
聞いたことがある	26
知らなかった	117



問2 - 1:食の安全・安心県民講座の開催情報を事前に知っていたら参加しようと思いますか。

項目	回答数
参加する	40
参加しない	24
わからない	59

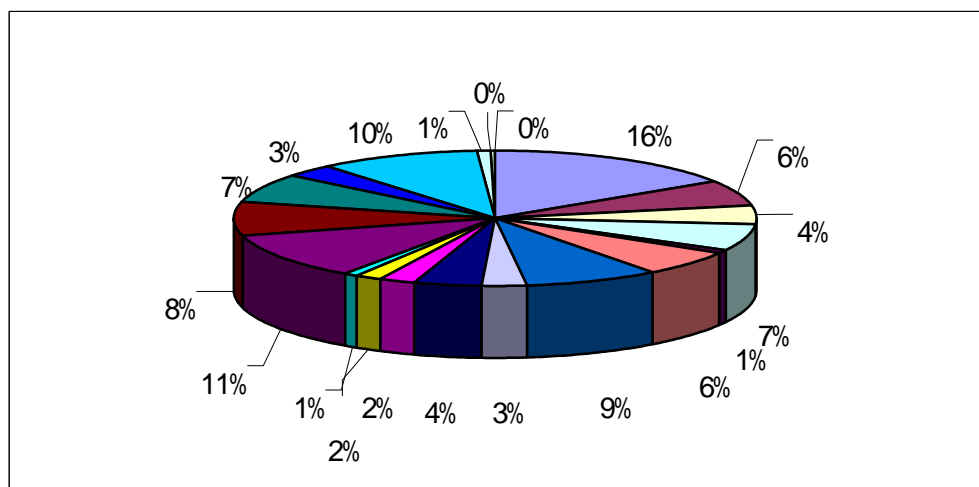


問3：食の安全を守るために今後取りくまなければならないと思うことは何ですか。（次の中から5つまで）

項目	回答数
行政が健康危害につながるおそれのある食品等の情報を積極的に公表する	113
消費者等が健康危害につながるおそれのある食品等の情報を積極的に行政へ連絡する	45
食の安全に関する相談窓口の充実を図る	30
県民が食品等の安全に関する知識や理解の向上に努める	47
県民が食の安全に関する施策への積極的な意見表明に努める	6
消費者・食品関連事業者・行政相互間で、身近に情報・意見交換ができる場の拡充に努める	43
食品表示の適正化を推進する	61
食育を推進する施策を拡充する	19
食品関連事業者自らが自主的な衛生管理に取り組む	29
食品関連事業者の自主的な衛生管理を促進する制度を創設・実施する	17
食品関連事業者が行う自主回収について積極的に公表する	11
食品等の自主回収が行われる際に、販売事業者等が積極的に協力し、回収効率を上げる	7
食の安全について適切な取扱いが行われているか、食品関連事業者への監視・検査体制を強化する	80
輸入食品の検査を強化する	56
化学農薬の削減や有機農業など食の安全確保を優先した農産物等の生産を推進する	50
農産物等の生産履歴情報の積極的な開示を推進する	23
地産地消を推進する	71
その他	6
特にない	2
わからない	0

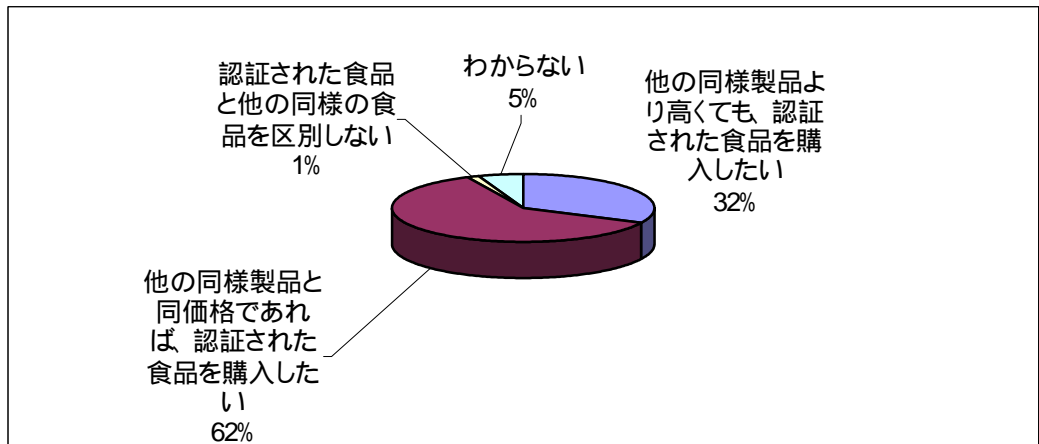
〔その他意見〕

- ・輸入を減らすこと。
- ・1人暮らしの方々が増えているので惣菜店やお弁当店の利用が多い。製造月日が明瞭でない物がある。（スーパーでなく個人の店）
- ・食の安心安全と安価な商品提供は相対するものである。ゆとりある生活がなされない限り不可能であると思います。
- ・まだまだ中国産は警戒します。偽造表示が一時に比べると減りました。今後の食品メーカーや問屋さんに期待します。
- ・新規参加者が農協など既存の団体を通さずに直接生産者と消費者が相対できる場所の確保。
- ・基礎になる農業体験をしてみたい。自分の家の庭でトマトがとれると美味しく感じて心にもいいので。
- ・最近素人が巻き寿司や饅頭等を販売していますが、この方達にも健康調査をしてもらいたいです。



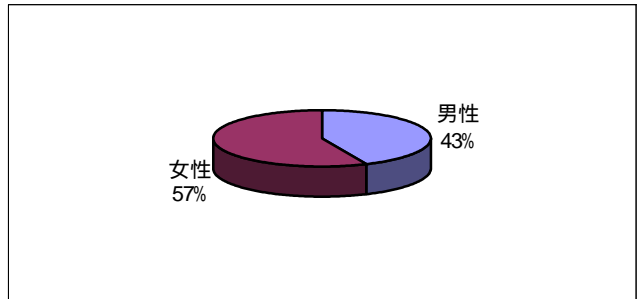
問4: 条例において、県は、食品関連事業者における自主衛生管理の向上を図るため、食品の製造、加工工程の安全性を保証する制度の整備普及を推進することとされていますが、このような制度が創設された場合、認証された食品を購入しようと思いませんか。

項目	回答数
他の同様製品より高くても、認証された食品を購入したい	47
他の同様製品と同価格であれば、認証された食品を購入したい	89
認証された食品と他の同様の食品を区別しない	2
わからない	8



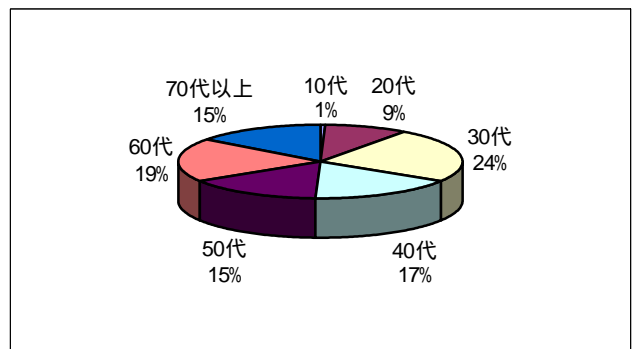
問5: あなたの性別はどちらですか。

項目	回答数
男性	65
女性	85



問6: あなたの年齢はどれに該当しますか。

項目	回答数
10代	1
20代	14
30代	36
40代	25
50代	23
60代	29
70代以上	22



問7: あなたのお住まいはどれに該当しますか。

項目	回答数
東予	48
中予	59
南予	40
県外	3

